

# 羽ノ浦農業研修センターが完成

JA東とくしまでは、JA共済の地域・農業活性化助成金を活用し、このたび羽ノ浦町にある既存施設を改修し、2023(令和5)年10月1日から羽ノ浦農業研修センターとしてスタートしました。

この農業研修センターは、国の定めた「みどりの食料システム戦略」を基本に、水稻を中心にオーガニック・エコ農産物及び生物多様性農業の浸透と普及をはかり有機農業を推進するために設置したものです。

当JAでは環境に配慮した有機米の栽培を通じてグレードが高いブランド米の育成や消費者に支持される米づくりに取り組み、一般作付けの米との差別化をはかるとともに有利販売につなげてまいります。

また現在、みどりの食料システム戦略の早期達成に向け、2030年までに管内に420ヘクタールのモデル団地設置を目標として取り組みを進めています。モデル団地では当JAが進める農業理論に基づき、高品質・多収穫・高栄養価で環境に配慮した有機農業に取り組んでまいります。生産現場の近くに設置したこの羽ノ浦農業研修センターを活用し、有機農業の研修会等による担い手への栽培技術の普及ならびに消費者向け勉強会や交流会等を通じ、農家所得の向上と地域の活性化をはかってまいります。



## 所在地

〒779-1106 徳島県阿南市羽ノ浦町岩脇原平156番地7

## お問い合わせ先

JA東とくしま羽ノ浦出張所 TEL 0884-44-3120



農業のために 地域のために 明日のために

JA共済の  
地域貢献活動

©2017 JA-KYOSAI

研修センターの設置について、JA共済の資金がお役に立っています。

